

イカナゴ情報 ( 1 月臨時 ボンゴネット仔魚調査 速報 )

○ 1 月 12 日に、ボンゴネットによる仔魚調査を伊勢湾と渥美外海の湾口部で臨時に実施しました。

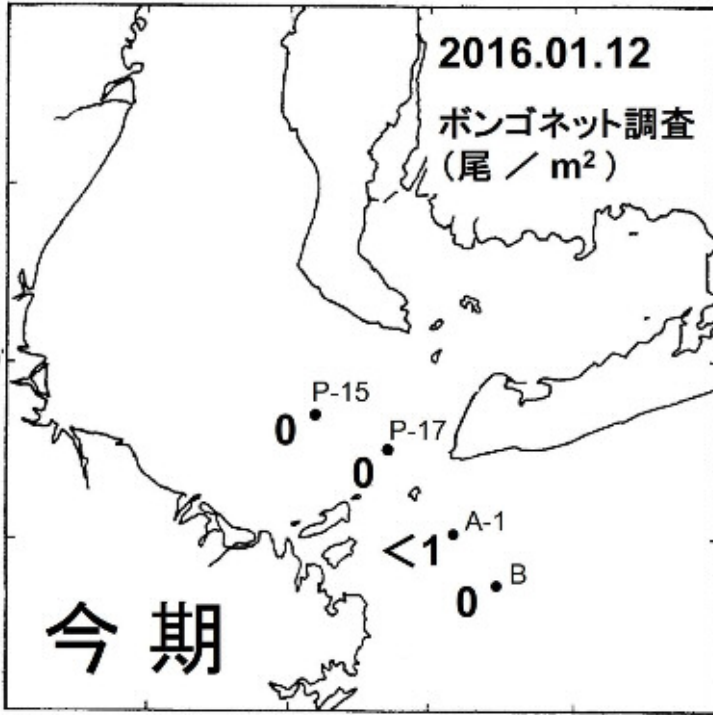


図 1 ボンゴネット調査結果 (1 月 12 日、イカナゴ仔魚の採取密度)

○ イカナゴ仔魚は伊勢湾口部の A-1 で 1 尾 (0.1 尾/m<sup>2</sup>) 採集されました (体長 3.1mm)。

○ 今期は、例年よりも 1 旬以上遅れている模様です。

○ 過去、1 月上旬の調査でイカナゴの稚魚が採取されなかったのは、2000 年、2005 年、2009 年です。

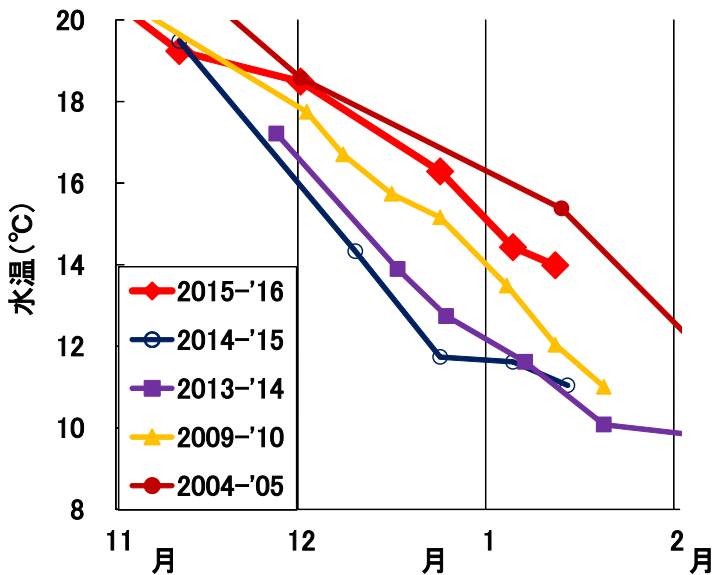


図 2 湾口部 (沿岸定線 A-1 30m) の水温変化

○ 湾口部の底層水温は 14.0 °C でした。

○ 今年はエルニーニョ現象により暖冬傾向が強く水温も高めで経過しています。

近年でエルニーニョ現象が発生していた年は 2009 年夏から 2010 年春です。この期の水温も比較的高めでしたが、今期よりも 1 ~ 1.5 °C 程度低く経過していました。

今期は 11 月下旬の水温降下が鈍く、1 月中旬では、2004 年から 2005 年に次ぐ高水温年となっています。

○ 今後は、1 月 14,15 日に三重水研が、1 月下旬に愛知水試が、それぞれ全湾でボンゴネット調査を実施し、仔魚の分布範囲や分布量を調べる予定です。